SOTO

FOLDING LANTERN

フォールディングランタン

ST-213 取扱説明書〈生産物賠償責任保険・保証書付〉

このたびは、フォールディングランタンST-213をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。

本製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき大切に保管してください。

目次

○特に注意していただきたいこと･･･ 1〜2
○各部の名称、仕様 ･･･････････････ 3
○使用方法･･･････････････････････ 4〜5
○日常の点検、手入れ、保管 ･･･････････ 6
○故障、異常の見分け方と処置方法･･･････ 6
○アフターサービス、保証書 ･･･････････ 7

屋外専用

◆特に注意していただきたいこと

イラストの横にある ⃠ マークは禁止を表します。

⚠警告（取扱いを過った場合、使用者が死亡、又は重傷を負う可能性が想定されることを示します。）

■使用容器(ボンベ)の取扱上の注意

●使用容器(ボンベ)はSOTO製品の専用容器(ボンベ)を必ずご使用ください。
●容器(ボンベ)に表示されている注意事項をよく読んでからご使用ください。
●使用容器(ボンベ)は、火気や直射日光（室内や車内の窓際など）を避け、キャップをして風通しの良い湿気の少ない40℃以下の場所に保管してください。

●使用容器(ボンベ)をファンヒーターの前など熱気のあたる場所に放置しないでください。熱で容器(ボンベ)の圧力が上がり爆発する危険があります。

●容器(ボンベ)を振ってサラサラと音がする場合にはまだガスが残っていますので使用容器(ボンベ)を火の中に投じないでください。爆発して危険です。

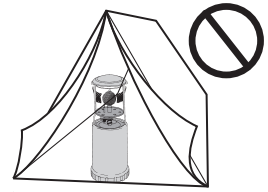
●保管してある容器（ボンベ）は、時々点検してサビが発生している場合にはできるだけ早くご使用ください。
●ご使用中は時々、正常に燃焼していることを確認してください。

■使用済み容器（ボンベ）の処理に関する注意

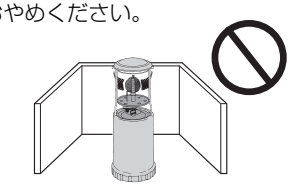
●容器(ボンベ)を振ってサラサラと音がする場合にはまだガスが残っています。そのまま温度の高い所に放置したり、火の中に投入すると爆発する危険があります。
●容器(ボンベ)は完全に使い終わってから他のゴミと区別して捨ててください。(各自治体の処理方法に従って捨ててください。)

■使用場所

●強い風が吹くときはご使用にならないでください。風で炎が消される危険があります。
●屋外専用ですので家の中、テントの中、車の中では絶対にご使用にならないでください。酸欠や不完全燃焼による一酸化炭素中毒または火災の危険があります。



●設置面が安定していて、平らで安全な場所に置いてご使用ください。
●ヒーターやたき火の近くなど熱気があたる場所では絶対にご使用にならないでください。容器(ボンベ)が過熱され爆発する危険があります。
●石やブロックおよび板等で全面を囲んでの使用は容器(ボンベ)が過熱し、非常に危険ですのでおやめください。



■ガス事故防止

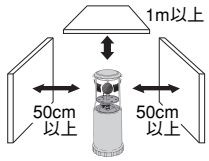
●容器(ボンベ)がセットされていて着火していないのに器具栓つまみがOFF以外の位置にあるとガス漏れを起こし危険です。
●ご使用中にガス漏れの恐れがある場合、ブタンガスは、比重が重く下部にたまりやすいので完全に霧散するまで火気は、絶対にご使用にならないでください。

◆特に注意していただきたいこと

⚠警告（取扱いを過った場合、使用者が死亡、又は重傷を負う可能性が想定されることを示します。）

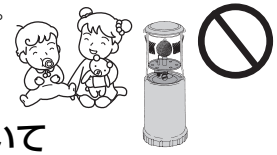
■火災予防のために

- 本体の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。
- 落下物の危険のある場所ではご使用にならないでください。
- 吊り下げてご使用する場合は上部に樹木等燃えやすいものがない場所でご使用ください。
- 燃えやすいものからは、上部は1m以上周囲は50cm以上離してご使用ください。



■やけどに注意

- ご使用中およびご使用後は、本体が高温になっていますのでやけどにご注意ください。
- ご使用の際は、お子さまが触れないよう十分にご注意ください。
- 点火するときは、顔や手を本体付近に近づけないでください。



■換気について

- 屋外専用ですので屋内では絶対にご使用にならないでください。
- 屋外でも換気の不十分な状態でご使用にならないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒の危険があります。

■用途について

- 照明以外の用途にはご使用にならないでください。過熱、異常燃焼などによる火災などの危険があります。
- 衣類の乾燥などにご使用にならないでください。衣類が落下して火災になる恐れがあります。

■異常時の処置

- 燃焼中は、容器(ボンベ)を絶対に取り外さないでください。
- 万一、異常燃焼を起こした場合や緊急の場合は、あわてず器具栓つまみをOFF(右)の方向に止まるまで回して消火してください。それでも消えない場合は、消火器などで消火してください。消火を確認し、器具が冷めてから容器(ボンベ)を取り外してください。
- 器具栓つまみをOFF(右)の方向に止まるまで回しても消火しない場合は、無理に器具栓つまみを回さず、周囲に注意してガスがなくなるまで燃焼させたのち点検修理を依頼してください。

■補助具についての注意

- 補助具は、この器具用の付属品以外はご使用にならないでください。事故の原因になります。

■別売品

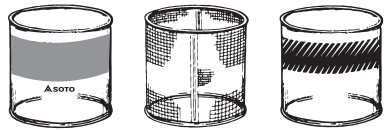
●使用容器(ボンベ)

SOTO製品専用容器(ボンベ)
- SOTO POWER GAS ST-760
- SOTO FUEL ST-700

ST-760　ST-700

●交換用ホヤ

ハーフスクリーンホヤ ST-2132　メッシュホヤ ST-2103　ハーフストライプホヤ ST-2102



●マントル ST-2101 3枚入

◆アフターサービス

アフターサービスを依頼する前に6ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」を見てもう一度確認してください。確認の上それでも不具合な場合あるいはご不明の場合は、ご自分で修理なさらず、お買い求めになった販売店又は当社「お客様係」0120-75-5000までご相談ください。

フォールディングランタン ST-213 保証書

この製品は万全を期していますが正しい使用にもかかわらず万一故障した場合は本保証書に製造番号、お買上げ年月日、販売店名、ご芳名、ご住所、お電話番号および症状をお書き添えの上、お買上げの販売店名に修理をご依頼ください。

製品名・型式	フォールディングランタン ST-213	ご芳名
製造番号		ご住所
保証期間	お買上げ日より1年間	
お買上げ日	平成　年　月　日	お電話　（　）

取扱販売店・住所・電話番号	症状

SOTO 新富士バーナー株式会社

保証規定

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

1.保証期間内に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意に従った正常なる使用状態において、万一故障した場合には、無料で修理いたします。

2.修理依頼時には、つぎの事項にご注意ください。
- 必ず商品と本保証書をご提示ください。
- 保証期間を過ぎた修理依頼も商品と本保証書をご提示ください。
- 商品と本保証書の提示のない場合は、修理をお断りすることがあります。
- ご贈答品等で本保証書にお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、当社「お客様係」0120-75-5000までご連絡ください。

3.保証期間内でも、つぎの場合は有料修理になります。
- 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
- お買い上げ後の落下、移動、輸送等による故障及び損傷。
- 火災、地震、水害、落雷、塩害、弊社指定以外の燃料使用によるもの、その他、天災地変、公害による故障及び損傷。
- 保証書の提示がない場合。
- 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。

4.本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

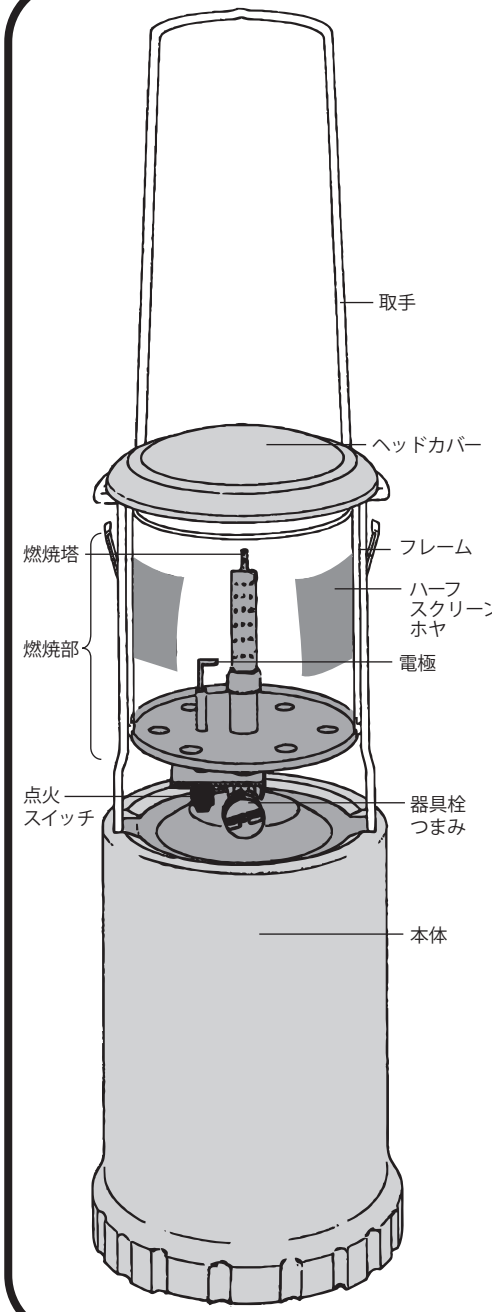
5.本保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

SOTO

製造発売元
新富士バーナー株式会社
〒441-0314
愛知県宝飯郡御津町御幸浜1号地1-3
TEL0533-75-5000(代)　FAX0533-75-5033
http：//www.shinfuji.co.jp/

MADE IN JAPAN

◆各部の名称／仕様



ハーフスクリーンホヤについて

●燃焼中および消火直後はハーフスクリーンホヤは高温になっていますので、絶対に触れないよう十分注意してください。
●ランタンを落としたり、横転させたりすると、ハーフスクリーンホヤが割れる恐れがあります。
●燃焼中、ハーフスクリーンホヤに水がかかると割れることがあります。
※近くにおいてまぶしさを防ぎたい時はハーフスクリーンを上にし、明るく照らしたい時はハーフスクリーンを下にしてください。
遠くを照らしたいときは、クリア面を向けて使用してください。

■仕様

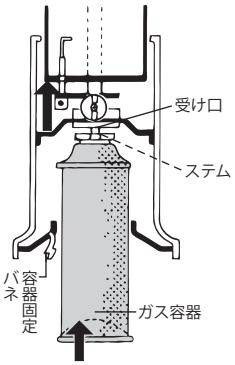
製品名	フォールディングランタン
型式	ST-213
外形寸法	直径136×高さ225㎜(収納時) 直径136×高さ375㎜(使用時)
使用時間	約4時間(ボンベ1本)(ST-760使用時)
本体重量	1.25kg
照度※	450ルクス(200W相当)(ST-760使用時)
使用燃料	SOTO製品専用容器(ST-760,700)
点火方式	圧電点火方式
材質	本体……樹脂 ヘッドカバー…スチール(耐熱塗装) フレーム……ステンレス 燃焼塔……ステンレス ハーフスクリーンホヤ ……耐熱ガラス

※気温25℃無風状態で点火から3分後の光源から50cm離れた地点での測定値。

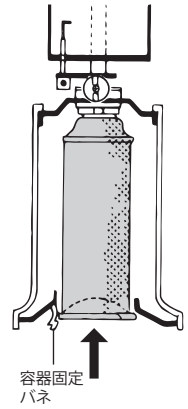
◆使用方法

一度、燃焼部を引き上げ、器具栓つまみがOFFになっていることを確認します。

1 容器(ボンベ)の取り付け



燃焼部が収納されている状態で燃焼部の受け口に容器(ボンベ)のステムをセットし、押し上げます。



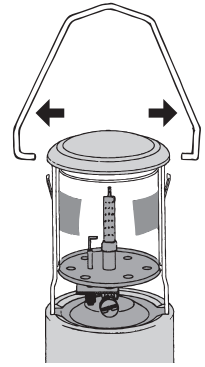
容器(ボンベ)の底が固定バネの上にくるまで垂直に押し上げます。最後に「ガチャ」という音で固定されます。

⚠警告 ガスもれに注意

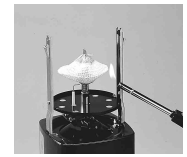
容器(ボンベ)の取り付け後、「シュー」というガスもれの音やガスの臭気がする時は、容器(ボンベ)が正しく取り付けられていませんので、もう一度注意して確実に取り付けてください。
それでも「シュー」という音が消えないときはガスもれのおそれがありますので、使用を中止して点検・修理を依頼してください。又、ガスもれをした時は完全に換気できるまで点火操作を行わないでください。

2 マントルの取り付け

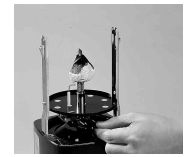
取手を少し開き、フレームからはずしてから、ヘッドカバー及びハーフスクリーンホヤを取り外します。



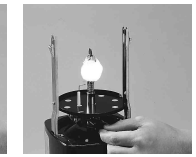
1.マントルの大きい穴が下、小さい穴が上になるように燃焼塔に差し込みます。マントルを円盤状に整えます。



2.マントルにマッチ、ライター等で点火します。



3.ガスを出したり、止めたりしながらマントルが白いボール状になるまで十分に燃やします。



4.マントルをこわさないようにハーフスクリーンホヤ、ヘッドカバー及び取手を取り付けます。

☆マントルが燃えると刺激臭の煙が出ますので換気のよい場所で行ってください。
☆ボール状になったマントルはこわれやすいので指や棒で触れたり、つついたりしないでください。
☆マントルが壊れていたり、穴があいたまま点火しますと異常燃焼や事故の原因になりますから必ず新しいマントルと交換してください。

3 点火

器具栓つまみをON(左)の方向に少し回し、点火スイッチを「カチッ」というまで押し点火を確認します。
点火しないときは点火スイッチを続けて数回押します。気温、風、湿度の自然条件により点火がうまくいかない場合があります。この様な時はマッチ、ライター等で点火してください。
器具栓つまみを回すことにより、光量調整ができます。

※電極の向きが、燃焼塔のメッシュ部に真っ直ぐ向いている状態が正常です。(図1)何らかの原因でそれ以外の向きになると点火しにくくなります。(図2)その際は燃焼塔を正常な位置まで手で回転させてください。

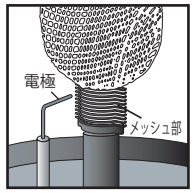


図1 ○

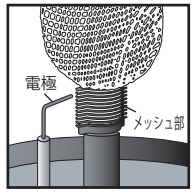


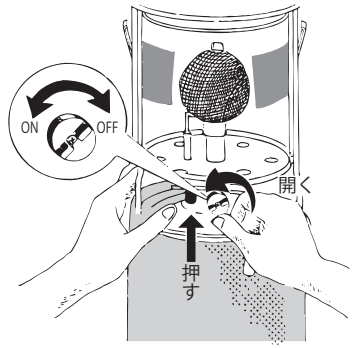
図2 ×

4 消火

器具栓つまみをOFF(右)の方向に回らなくなるまで回し、消火を確認します。

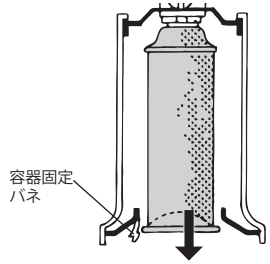
5 容器(ボンベ)の取り外し

器具栓つまみがOFFの状態になっている事を確認してから、容器(ボンベ)を固定バネからはずして引き出します。
☆容器(ボンベ)を交換する時は、燃焼部が十分に冷めてから行ってください。



⚠警告 燃焼中の移動禁止

燃焼中に持ち運んだり移動させたりすると生ガスが発生し炎が大きくたち上がり、やけどや、火災の危険があります。燃焼中は絶対に動かさないでください。



⚠警告 容器(ボンベ)は取り外して保管

容器(ボンベ)を付けたまま保管すると、落下や衝撃などでガスが出たり発火するおそれがあります。必ず容器(ボンベ)を取り外して保管してください。

⚠警告 未気化ガス(生ガス)に注意

容器(ボンベ)を本体にセットした後、本体を横にしたり、振ったりして点火すると、白い霧状の未気化ガス(生ガス)が噴出し、「ボン」と破裂音がします。未気化ガスが出た時は、点火せずしばらくしてホヤ内のガスがなくなってから点火操作を行ってください。
また、器具栓つまみを開いてから点火までの時間が長いとガスが燃焼部内にたまり異常燃焼の原因になりますので点火は速やかに行ってください。

◆日常の点検・手入れ・保管

点検・手入れの際のご注意

- ●日常の点検・手入れは必ず行ってください。
- ●点検・手入れの前には、必ず容器(ボンベ)をはずし、各部が完全に冷めてから行ってください。
- ●故障又は破損したと思われるものは使用しないでください。
- ●不完全な修理は危険です。万一具合が悪くなって処理に困るような場合は、お買い求めになった販売店又は当社「お客様係」0120-75-5000までご相談ください。

点検・手入れ

- ●汚れやほこりは乾いた布で拭きとってください。
- ●破れたマントルを取り除くときは残灰が燃焼塔の小穴に入らないように行ってください。燃焼塔の小穴は息を吹き付けて清掃してください。
- ●電極部が汚れると点火しにくくなります。汚れた時は乾いた布で拭きとってください。この時電極の位置は絶対動かさないでください。

保管

- ●容器(ボンベ)を取り外し、湿気のない場所に保管してください。
- ●お子様の手の届かない所に保管してください。

◆故障・異常の見分け方と処置方法

症状 / 原因	容器(ボンベ)がセットできない	ガスが出ない	消火しない	ガスのにおいがする	点火しない 点火しにくい	照度が弱い	使用中に消火した	処置方法
容器(ボンベ)の取り付け不良	○	○		○	○			容器(ボンベ)を説明書どおり取り付ける
器具栓の故障		○	○	○	○			点検・修理を依頼する
ノズルがつまっている		○			○	○	○	点検・修理を依頼する
ガスがなくなっている(少なくなっている)		○			○	○	○	新しい容器(ボンベ)に取り替える
電極部の汚れ					○			汚れをふきとる
点火操作が適切でない					○			正しい点火操作をする
点火装置の故障					○			点検・修理を依頼する

※容器(ボンベ)の温度が低い場には、照度が落ちることがありますが器具の故障ではありません。